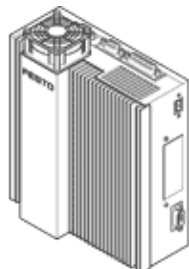


モータコントローラ SEC-AC-508-PB-P01

部品番号: 533779

FESTO

サーボモータには取説、ソフトウェア、プラグセットが付属しています。Profibus DP接続で3相AC400V/4000VA



データシート

特長	値
モータフィルタ	内蔵
ブレーキ抵抗	150 Ohm
バス終端抵抗	内蔵
デジタルロジック出力特性	電気絶縁 任意に構成できる部分もあります
入力設定値インピーダンス	20 kOhm
ブレーキ抵抗パルスカ	3.2 kVA
最大電流、 デジタル論理出力	100 mA
最高波高電流持続時間	2 s
最大中間電圧回路 DC	680 V
作動電圧 AC	400 V
消費電力 コントローラ	4,000 VA
定格電圧 論理供給	24 V
定格電流	8 A
各相の定格電流、有効	8 A
電源周波数	50 ... 60 Hz
パラメータ設定インタフェース	RS232 (9600...57600 Bits/s) パラメータ化および運転開始 コントロールインタフェース (P+P)
定格作動電圧、相	3相
ピークパワー	9,000 VA
有効波高電流、各相	16 A
保持ブレーキなし時の論理的供給の消費電流	0.45 A
許容論理電圧範囲	± 20 %
許容電圧変動	-15 % / +20 %
CEマーク	EU-EMVガイドライン準拠
保管温度	-25 ... 60 °C
保護仕様	IP20
周囲温度	0 ... 50 °C
認証	c UL us - Listed (OL)
質量	2,700 g
アナログモニタ出力数	2
アナログ入力設定数	2
デジタル論理出力数	5
デジタル論理入力数	10
コミュニケーションプロファイル	ステップ7 機能モジュール データフィールドは運転モードによる
プロセスインタフェース	I/Oカップリング 移動指令16set
論理入力有効範囲	12 ... 30 V
モニタ出力有効範囲	± 10 V
入力設定有効範囲	± 10 V
モニタ出力	8 Bit

特長	値
エンコーダインタフェース出力、特性	分解能1024 ppr
エンコーダインタフェース入力、特性	3相エンコード信号 分解能1024 ppr RS422
モニタ出力特性	短絡防止
入力設定値億世	差動入力 回転数に合わせて調整可能 電流に合わせて構成可能
ロジック入力特性	電気絶縁 任意に構成可能
エンコーダインタフェース出力、機能	実際値は速度制御モードで位置センサ信号を介してフィードバックされます 下位層スレーブ用ドライブユニットの設定値
エンコーダインタフェース入力、機能	位置センサ信号回転トルク設定値 スレーブ駆動の設定回転数として同期化に使用
バス接続	プラグソケット D-Sub 9ピン
フィールドバスカップリング	Profibus DP
フィールドバス最大伝送速度	12 Mbit/s